

新入生のみなさんからのよくある質問（科目登録）

早稲田大学 基幹・創造・先進理工学部 新入生のみなさまへ

ご入学誠におめでとうございます。西早稲田キャンパスへようこそ！
新生活の準備が整うまでは、やることが多くて大変だとは思いますが、まずは大学生が授業を受けるために必ず必要となる「科目登録」について、万全な準備をしましょう。

ここでは「科目登録」について、新入生の皆さまから多くいただく質問とその回答を分かりやすくまとめています。詳しくは既に配布された『学部要項』や『科目登録の手引き』を読む必要がありますが、この資料に一通り目を通すことで基本的な知識やルールの理解に役立ててください。

5 1 号館 1 階 理工センター教学支援課



はじめに……

近年、新入生から次のようなお問い合わせが増えています。

Q. 0 何も分かっていないので、一通りすべて教えてください。

はじめての環境で戸惑うのも無理はありませんが、まずは落ち着いて、自分で配布資料や理工のHP※で、何をしなくてはならないかを調べる習慣をつけましょう。そのうえで、分からない点や質問があればお気軽に事務所に越してください。（問い合わせ方法は最後のページをご覧ください）

高校までとは異なって、大学では多種多様な機会が用意されています。そのため、学生さんが自ら事前に調べなくてはならないことや自ら行う手続きが多くあります。

たとえば科目登録では、自分が所属する学部学科のカリキュラム・科目登録の手続き・各科目の授業内容などを自ら調べたうえで理解をし、所定の期間に手続きを行わなくては授業を受けることができません。

こうした基本の姿勢は、科目登録だけでなく、成績・奨学金・留学・教職免許・保険・研究室配属・インターンシップ・サークル活動・就職活動など広範囲にわたって大学生にとって必須のリテラシーです。この基本的姿勢を早いうちから習慣として身につけましょう。

※理工学術院HP <https://www.waseda.jp/fsci/>

在学生の方へ ⇒ 科目登録

Q. 1 まず何をしたらよいのでしょうか。

- ・まずは、所属する学部・学科が開催するガイダンスで、4年間のカリキュラムについて説明があるので、しっかり理解してください。
- ・「科目登録の手引き」または理工のHPで科目登録期間（申請期間・発表日）を確認してください。
- ・『学部要項』の「4.学科目系列」から「卒業に必要な単位数」を参照して、卒業するために、それぞれの科目群において何単位を取得しなくてはならないかを理解してください。

Q. 2 何を登録したらよいのかわかりません。

- ・各科目群の位置付けや特徴は大まかには下記表「理工学術院が提供する学部科目の系列について」のとおりです。詳細は『学部要項』で確認してください。
 - ・1年次においては、必修科目は**自動登録**です（建築学科の一部科目を除く）。それ以外の自ら選択して履修する必要がある「選択科目」について検討しましょう。具体的には、A群（英語以外）、B群（選択）、C群（選択必修・選択）、D群（理工文化論等）が選択できます。中でもA群は卒業のために必要な所定単位数が比較的多く、1年次から履修できる科目が多数あるため、積極的に履修することをお勧めします。
- それ以外のB～D群の選択肢については、原則として1年次で必ず必須となる科目ではありませんが、学科別ガイダンスでクラス担任の先生方から指導があればそれを参考にしてください。

「理工学術院が提供する学部科目の系列について」

系列	位置づけ	科目登録・履修上の注意点など
A 1 群科目 （複合領域科目）	人文系・社会系・理工系に跨る横断的な共通科目群	・すべて選択科目であるため、自分の関心ある分野の科目を自由に選択できます。 ・他の系列に比べて所定単位数が多いため、1年次のうちから積極的に取得しましょう。 ・人気の科目には抽選が発生しますので、1次登録期間から申請（申込み）をしましょう。
A 2 群科目 （外国語科目）	英語科目・初修外国語（第二外国語）科目	・必修の英語科目はすべて自動登録です。 ・初修外国語だけで所定単位数が設定されている学科は1年次から履修しましょう。 複合領域や英語と合算して所定単位数が設定されている学科は、必ずしも初修外国語を履修しないと卒業できないわけではありませんが、合算の所定単位数をどのように満たしていくのか1年次から計画を立てましょう。

新入生のみなさんからのよくある質問（科目登録）

B 群科目 数学・自然科学・ 実験・情報	3 理工学部において専門的な教育を受けるにあたり、前提となる理工系教養の科目群です。	・大半が必修科目であり、自動登録です。選択科目もありますが、卒業要件ではありません。 ・学科によって指定される科目が異なります。また、一部の学科では「選択必修」があります。履修漏れがないように『学部要項』の「6.B 群科目」で科目を確認してください。 ・A 群とは異なり、大半が必修科目であるため、成績が F（不可）となると、2 年次以降に<u>再履修</u>する必要があります。また、多数のクラスが用意されているわけではないため、再履修する際に他の 2 年次科目と時間割が重複してしまうことがあるため、特に B 群科目は授業の欠席や内容に遅れることがないように心がけましょう。
C 群科目 （専門科目）	・自分が所属する学科が提供する専門教育科目です。 ・基幹理工学部の 1 年次においては専門的な共通科目が自動登録されます。	・多くの学科が 2 年生から本格的に始まります。1 年生は自動登録（建築学科の一部科目を除く）です。 ・必修科目・選択必修科目・選択科目の区分で所定単位数が異なります。学部要項で確認をしてください。

Q. 3 何単位まで登録することができるのですか。

『学部要項』の最初のページに書いてあるとおり、1 年間で登録ができる単位数の上限は「**49 単位**」と決められています。また、「登録ができる単位数」ですので、各科目の成績は関係がありません。たとえ登録した科目で単位を落とした（成績が F）としても、登録できる科目が増えることはありません。

Q. 4 だいたい何単位を登録すれば良いのですか。また、年間上限の 49 単位までぎりぎりまで登録する方は多いですか。

～単位であれば大丈夫というような指標はありませんが、近年の傾向として、1 年生は半数以上の学生さんが年間登録上限の 49 単位まで登録しています。また、46 単位以上を登録する学生さんは全体の約 80% です。

しかし、秋学期にも科目登録期間があるので、必ずしもこの春学期の登録期間で 49 単位を申請する必要はありません。別の言い方をすると、春学期登録期間に 49 単位まで登録をして、仮に春学期の一部の科目の成績が F（不可）であったとしても、秋学期にさらに科目を追加することはできません。（既に上限に達しているため。） 自分にとって 1 年間を通して無理のない時間割を組むように心がけましょう。

Q. 5 学部要項に書いてある「一週間に行われる授業時間数」の意味が分かりません。2とあるものは週に2回授業があるのですか。

~~「2」＝週に1時限分と読んでください。たとえば、B群の「数学A 2（線形代数）」は、春2・秋4とあります。これは、春学期は週に1時限分、秋学期は週に2時限分を表しています。ただし、この情報はあくまで参考情報ですので、正確な時間割や授業の内容はWEBシラバス※を参照してください。~~

→2021 年度学部要項より、当該記載は廃止されました。

※WEBシラバスの入り方

「早稲田 理工 シラバス」で検索、「要項・シラバス - 早稲田大学 理工学術院」をクリック、「シラバス検索」をクリック。各項目で条件を設定して検索してください。

Q. 6 要項に第1年度と書かれている科目は、その1年生でしか取れないのですか。

いいえ。1年次以上の学生さんが履修できるという意味です。たとえば、2年生で履修することも可能です。

Q. 7 A 2 群（初修第二外国語）は取らなくてはならないのですか。

No.1 で先述した学部要項の「卒業に必要な単位数」を参照してください。併せてその次のページ「5.複合領域科目、外国語科目（A 群）」でも詳しく学科毎に記載されています。ここから、「初修外国語」だけで○単位求められているのか、もしくは他の項目と合算で○単位求められているのか確認してください。

Q. 8 一度申請した科目を、授業に出た後で後から取消することはできますか。一度、決定した科目を取消することはできるのでしょうか。

理工学術院の科目※は、科目登録期間であれば取消が可能です。例えば1次登録で申請して決定した科目を、授業出席後に2次または3次登録期間中に取消することができます。ただし、その後に気が変わって取消の前の「決定」に戻すことはできませんので慎重に操作してください。さらに、同ケースで1次登録で抽選が発生した人気の科目であれば、一度取消したら再度申請することができません。

※理工以外の他学部が提供する科目（ただし日本語教育研究センターの科目は除く）は、一度「決定」になると、いかなる理由があっても取消できませんのでご注意ください。

Q. 9 秋学期の科目も今登録しなくてはならないのですか。

いいえ。秋学期設置科目は秋学期の科目登録期間に申請すれば良いと言えます。秋学期の科目登録に関する日程等の情報は理工学術院 HP で公開されますので、春学期終了後に確認してください。

Q. 10 科目登録画面において、学部要項にある〇〇という科目が検索しても出てきません。どうしたらよいですか。

原則として、検索してヒットした科目＝履修申請できる科目です。検索条件を変えても特定の科目がヒットしない場合は以下の原因が考えられます。不可解な場合はお問い合わせ下さい。

- ・ 科目の配当年次がご自身の年次よりも上位である（2年次配当科目は1年生は履修不可）
- ・ 自分では申請できない特例的な科目である（たとえばガイダンスに出席した者のみなど。これらの特例科目の取扱いは、「科目登録の手引き」の別冊の自分の学科の注意事項ページに掲載されます）
- ・ 今年度は休講である

Q. 11 取りたい科目と、自動登録の科目の時間割が重複しています。

時間割が重複した科目を登録することはできませんので、今年度については自動登録の科目を履修してください。

来年度については、理工 HP または「科目登録手引き」の別冊に4年間の「時間割表」が掲載されていますのでご参照ください。ただし、各科目の時間割は年度によって変更がある場合があります。

Q. 1 2 教員免許を取りたいのですが、どうしたらよいですか。

教職課程は、大きく分けて、以下の3つに分かれており、それぞれの区分で必要単位数を満たして、最終的に67単位を修得する必要があります。

- ①教員が当然に有している基本的な科目（教職免許法施行規則66条の6）
- ②教育学部が提供する教職課程科目（さらに多数の項目があります）
- ③理工学部各学科が提供する理系専門科目（教科に関する専門的事項）

各区分の最低修得単位数やカリキュラム内容については、ご自身の『学部要項』の「11.教員免許状取得方法」で確認することができます。

また、53号館1階に教育学部が発行する「教職課程履修の手引き」を入手してください。これには、②についての詳細な説明に加えて、中学免許の取得にあたり必須となる「介護等体験」、また4年次の「教育実習」に申し込む際の前提条件や手続きが説明されています。1年生のうちから熟読して、計画的に各項目の充足を目指しましょう。

Q. 1 3 教員免許を取りたいのですが、理工の授業と教育学部の授業が連続しています。移動は間に合うのでしょうか。

西早稲田キャンパスと早稲田キャンパス間の移動をお昼休みを挟まない連続する時限で履修することはお奨めできません。しかし、ご自分の判断で登録することは禁止されておりません。特に教育学部のような他学術院の科目は、一度「決定」となると後から取消することができないので慎重に考えてください。

Q. 1 4 「体育」は取らなくてはならないのですか。

卒業のために必要な科目ではありません。希望される場合は、グローバルエデュケーションセンター（GEC）が設置する保険体育科目を履修した場合、D群科目として取扱われます。詳しくは学部要項をご覧ください。なお、教員免許の取得を目指す方はNo.11の回答の①において「スポーツ実習」が必須となります。

Q. 15 決定した科目の名前が、Waseda Moodle（授業支援システム）で出てくる名前と違うようです。何か問題がありますか。

結論としては、気にする必要はありません。科目登録結果画面の科目名を自分にとっての正規な名称と考えてください。

（理工には「合併科目」が多数あります。これは、複数の学科が共同で設置している科目です。システム上の仕様により、主となる学科の科目名のみが表示されることとなっています。）

Q. 16 履修を希望している科目について、登録結果発表日の前に授業が始まってしまうのですが、どうしたらいいですか。

登録していなくても履修したい科目の授業にはできる限り初回から出席してください。原則として、早稲田大学では、3次登録期間が終了するまでは、授業に出席してから、2次または3次登録期間において履修申請をすることができます。

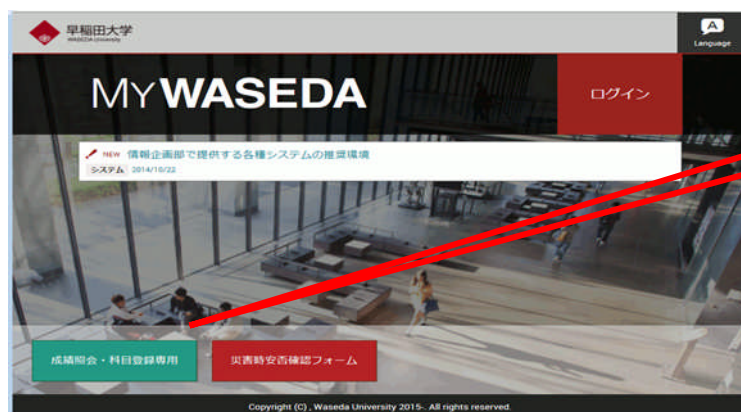
しかし、A群・B群の一部の人気の科目では、1次登録期間で申込者数が定員に達し、抽選が発生することがよくあります。この場合、たとえ授業に初回から出席していたとしても、2次登録からでは申請ができません。どうしても履修したい科目は、必ず1次登録期間に申請してください。

Q. 17 問い合わせをしたいのですが、どこに問い合わせたら良いですか。

科目登録に関しては、以下の「お問い合わせフォーム」から問い合わせを承ります。こちらからの問い合わせが最も早く確実な方法ですのでご活用ください。

My Waseda TOP 画面（<https://my.waseda.jp/>）の「成績照会・科目登録専用」メニュー内「お問い合わせフォーム」から問い合わせてください。

また、51号館1階教学支援課のカウンターでも随時ご相談を承ります。混雑状況によりお待たせすることがあるので時間に余裕をもってお越しください。



成績照会・科目登録専用